

★ 生活のきまり ★

少年自然の家は「自分たちのことは自分でおこなう」場所です。

野外炊事では自分たちの食事をつくります。布団も自分たちでしきます。お風呂場には「石けんやシャンプーはありませんので、自分たちで用意します。

お友達や他の団体の人たちと助け合ったり工夫しながら楽しい時間を過ごしてください。

1. 宿 泊 室

- (1) 館内の「非常口」と「避難経路」を確認してください。
- (2) 宿泊室に入ったら、ベランダには出てはいけません。窓は開けないようにしましょう。
- (3) 部屋の中で食べてはいけません。飲み物は布団の上や中では飲まないでください。
- (4) 二段ベッドの上段を使う場合、ハシゴののぼりおりには気を付けてください。また、天井に頭をぶつけて天井ボードを破損するケースがありますが、その場合、弁償となりますので、十分注意するよう指導してください。
- (5) 朝、起きたら布団、まくらを決められたとおり、元の位置にきちんと整えてください。

2. ト イ レ

- (1) トイレは汚さないように使いましょう。汚れたら掃除してください。
- (2) トイレトーパー以外は使わないでください。床の紙片は拾って流してください。
- (3) 手洗い場の水道は自動ではありません。きちんと閉めてください。

3. 食 事 （夕食 17:30～ 朝食 8:00～ 昼食 12:00～）

- (1) 食事の準備と後かたづけは、自分でやってください。
- (2) 食事が終わったら、使った場所の掃除と整とんをしてください。
特に、テーブル、床、椅子の上の食べこぼしは、きちんと拭き掃除してください。
- (3) 冷蔵庫のまわりに物は置かないでください。

4. 入 浴

- (1) 脱衣場の入り口で、上履きを下駄箱に入れます。
- (2) 浴そうに入る前に、体をよく洗ってください。
- (3) 浴そうに、タオルは入れないでください。
- (4) 洗いおけ、椅子、脱衣かごは、使用後に元どおりにもどしてください。
おけ、椅子はピラミッドのように積んでください。
- (5) ドライヤーは脱衣場で使用してください。宿泊室での使用は絶対にしないでください。

5. 清 掃

- (1) 翌朝 9 時に宿泊室の点検をおこないます。それまでに、宿泊室にある掃除道具を使って掃除してください。
- (2) 集めたゴミは、エレベーター前のゴミ箱に分別して入れてください。
- (3) 引率者は、布団のたたみ方と各宿泊室の清掃状態を点検確認してください。その後、職員が確認し、不備があった場合はやり直ししていただきます。

※ 食事後、野外炊事場使用後、入浴後等は **必ず事務室まで報告** に来てください。

※ 館内及び敷地内、周辺道路は、すべて「禁酒」「禁煙」です。厳守願います。

※ この「生活のきまり」は、日帰り利用者にも厳守していただくよう指導をお願いします。

ゴミの処理について

*******ゴミはすべて持ち帰りをお願いします*******

◎少年自然の家に設置しているゴミ箱に捨てることが可能なもの

宿泊室、トイレ、食堂、体育室、研修室、和室研修室、視聴覚室、廊下の床を掃き掃除した時に出たゴミは、廊下にあるゴミ箱に捨ててください。

1. 生ゴミについて

野外炊飯で出た「生ゴミ」「残飯」は、広場トイレ脇のコンポストへ投入してください。

コンポストには、生ゴミ以外の「ビニール類や紙類等」は、絶対に投入しないでください。

2. ペットボトル

すべて持ち帰ってください。

3. 段ボール

すべて持ち帰ってください。

4. お菓子、パン、おやつ等

すべて持ち帰ってください。

5. 紙オムツ

使用済み、未使用に関わらず、持ち帰ってください。

6. 薪、材木

野外炊事やキャンプファイヤーで、使わなかった未使用の木類は、希望があれば当方で引き取りますので、申し出てください。